



女を修理する男

一人の医師の勇気ある行動が世界を動かし 4 万人以上の性暴力被害女性を治療した——

日程

6/29 (土)

OCCホール

映画上映

内容

講演

米川正子氏

ワークショップ

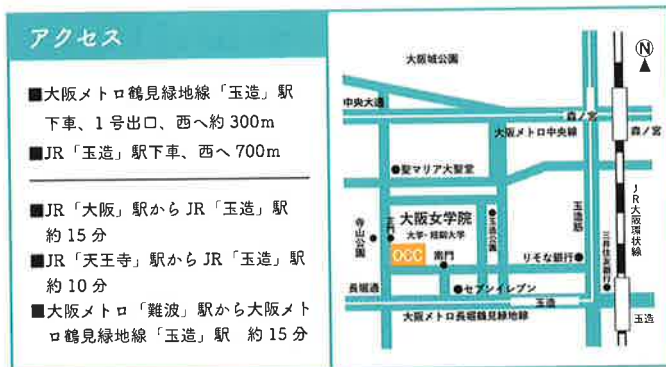
大阪女学院大学・大阪女学院短期大学
ウヰルミナ公開講座

ウィルミナ公開講座

2019年6月29日(土) 会場：OCCホール

スケジュール

- 10:30 受付1
- 11:00 映画1「女を修理する男」(120分)
- 13:00 インターミッション(40分)
- 13:20 受付2
- 13:40 講演 米川正子氏(60分)
- 15:00 ワークショップ(60分)
- 16:15 映画2「女を修理する男」(120分)



ストーリー

一人の医師の勇気ある行動が世界を動かし4万人以上の性暴力被害女性を治療した—2018年ノーベル平和賞受賞。コンゴ人婦人科医のデニ・ムクウェゲ医師の命がけの治療を追ったドキュメンタリー。
 ※一部刺激の強い描写もごぞいます。12歳以下のお子様のご鑑賞は、保護者の方の自主的など判断をお願いいたします。

監督：ティエリー・ミシェル 作家：コレット・ブラックマン、ティエリー・ミシェル
 脚本：ティエリー・ミシェル、コレット・ブラックマン、クリスティーヌ・ピロ
 2015年/ベルギー/112分 配給：ユナイテッドピープル
 字幕：八角幸雄/監修：米川正子
 総括：コンゴの性暴力と紛争を考える会
 協力：クラウドファンディングの支援者、日本映像翻訳アカデミー



講師紹介



米川正子 (よねかわまさこ)
 Masako Yonekawa

立教大学特定課題研究員。2019年4月より筑波学院大学准教授。
 国連ボランティアでカンボジア、ルワンダ、ソマリアなどで活動。
 UNHCR職員でルワンダ、ケニア、ジュネーブに勤務。コンゴ民主共和国ゴマ UNHCR元所長。神戸女学院大学卒業、南アフリカ・ケープタウン大学大学院で修士号取得(国際関係)。専門は難民、紛争と平和、人道支援。日本平和学会理事。日本国際連合学会理事。コンゴの性暴力と紛争を考える会代表。主著に『あやつられる難民-政府、国連、NGOのはざままで』(ちくま新書、2017年)『ルワンダ・ジェノサイド生存者の証言-憎しみから赦しと和解へ』(訳、2015年、有斐閣)『世界最悪の紛争「コンゴ」～平和以外に何でもある国』(創成社、2010年)。

- 定員|200名(全席自由) ■1日フリー券|一般:¥1000-学生:無料(学生証をご提示ください) ■WEB申込み|<http://wilmina.ac.jp>
- 往復ハガキ|「ウィルミナ公開講座2019参加希望」と明記のうえ、参加される方の①お名前(フリガナ)②参加希望人数③ご連絡先(電話番号もしくはメールアドレス)を記載し、下記の宛先までお送りください。■応募締切|2019年6月22日※往復ハガキの場合は必着
- 主催|大阪女学院大学 ■お問合せ|生涯学習センター TEL 06-6761-6063 平日 午前10時から午後5時まで

※募集の際に収集した個人情報は、本プログラム以外には使用しません。

※やむを得ない事情により、プログラム・出演者等が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

※G20大阪サミットの開催日程と重なります。余裕をもってご来場ください。

